

U.S. Indicators

発表日: 2020年4月2日(木)

新型コロナによる米 ISM 製造業指数の悪化は始まったばかり

～ヘッドラインの数字が示すよりも実態は悪い～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治 (TEL: 03-5221-5001)

新型コロナウイルスのパンデミックを背景に世界の経済活動は縮小に転じた。そのような中、製造業は、サプライチェーンの毀損に加えて、雇用情勢の悪化、外出規制などによる国内需要の縮小の影響を受け、悪化している。

米国では、20年3月のISM製造業景気指数(季節調整値)が、49.1と前月比1.0%ポイント低下し、製造業の縮小を示す水準に低下したが、市場予想中央値の44.5を上回った。もっとも、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた世界的なサプライチェーンの毀損による供給の停滞や、工場の稼働停止、外出制限・規制に伴う買いだめの動きなどによって入荷遅延が大幅に上昇した。このため製造業景気指数が押し上げられており、ヘッドラインの数字が示す以上に実態は悪化している。先行きを占ううえで重要な新規受注は前月から大幅に低下し09年3月以来の低水準となり、雇用指数は09年5月以来の水準に低下した。また、企業からの報告は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念を示すものがほとんどだった。ただ、生産は、食品、防護服、マスク、人工呼吸器、医薬品など新型コロナへの対応や対策で必要な物資で拡大したため、大幅な落ち込みを回避できた。

3月の米製造業活動は、小幅の低下にとどまったが、新型コロナウイルスの感染拡大の継続、経済活動の停止期間の長期化を受け、4月以降のISM製造業景気指数は入荷遅延を除く部分でリーマンショック後よりも悪化すると予想される。

3月の構成項目別の動きをみると、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による供給の停滞で入荷遅延が大幅に上昇した一方、グローバルな製造業活動の縮小等によって新規受注が大幅下落となった。その結果、生産、輸入が低下した。雇用指数も低下し水準が低くなっており、製造業での雇用削減が深刻化し始めている。構成項目別の総合指数への寄与度をみると、入荷遅延(前月比+1.54%p)、在庫(前月比+0.08%p)が押し上げ寄与となった一方、新規受注(前月比▲1.52%p)、雇用(前月比▲0.62%p)、生産(前月比▲0.52%p)が押し下げ寄与となった。

サブ項目では、輸出受注DIは、46.6と主要国・地域の製造業活動の縮小の動きを受け、前月から低下しており、輸出の減少を示唆している。また、輸入DIは42.1と低下し、輸入の減少幅拡大を示している。

インフレ関連では、仕入価格が37.9と前月から8.5%p低下した。価格が低下した商品は、アルミニウム、アルミニウム製品、銅、コルゲート、原油、ディーゼル燃料、天然ガス、石油製品、プラスチック、スクラップ、スチール熱間圧延など。川上での価格下落圧力が原油以外でも強まっていることが示された。

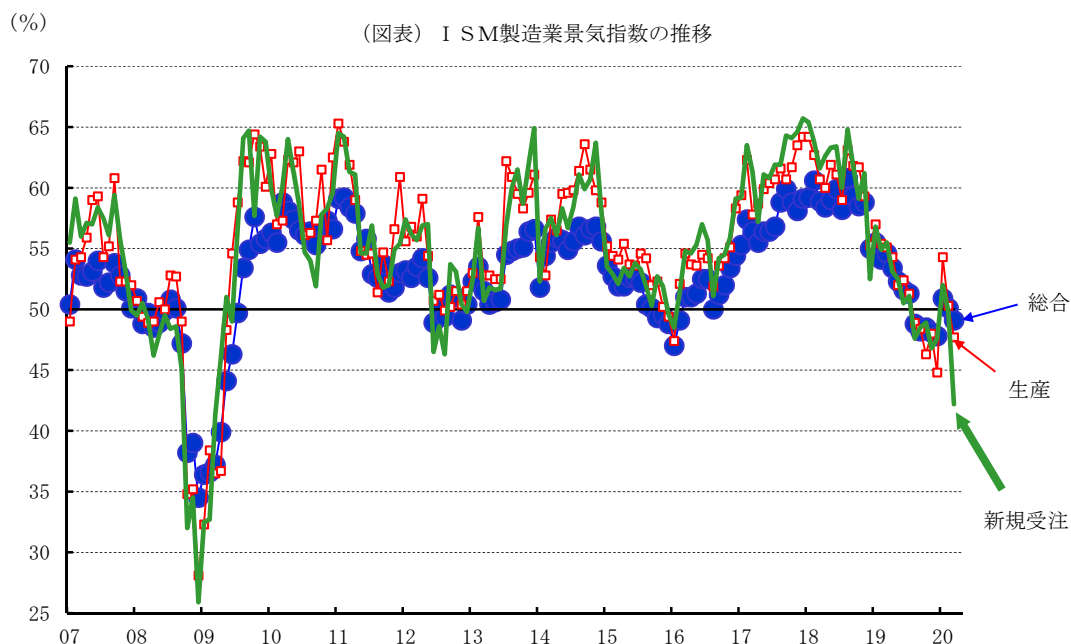
3月に拡大した業種は18業種中10業種に減少した(2月に拡大した業種は18業種中14業種)。総合(全18業種、下線は拡大・縮小が2カ月以上続いたことを示す)で拡大した業種は、印刷・関連サ

ポート活動、食品・飲料・タバコ、アパレル、木材製品、紙製品、化学製品、コンピューター・電子機器、一次金属、その他製造業、プラスチック・ゴムの10業種と前月から減少した。主要6業種では今月も食品・飲料・タバコが最も強い産業部門だった。次いで、医薬品を含む化学製品だった。一方、縮小した業種は、石油・石炭、繊維、輸送機器、家具・同関連、加工金属、一般機械の6業種と前月の3業種から増加した。主要6業種では輸送機器、石油・石炭が最も弱い部門だった。非鉄、電気設備・部品は変わらずとなった。

I S M製造業景気指数

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
19/03	54.6	55.5	55.1	57.1	50.6	54.9	50.4	54.3	51.7	51.1
19/04	53.4	53.1	54.3	52.4	52.4	54.8	53.9	50.0	49.5	49.8
19/05	52.3	52.5	52.0	53.1	51.4	52.5	47.2	53.2	51.0	49.4
19/06	51.6	50.5	52.4	54.3	49.4	51.2	47.4	47.9	50.5	50.0
19/07	51.3	51.1	51.3	51.3	49.3	53.5	43.1	45.1	48.1	47.0
19/08	48.8	47.6	48.9	47.6	48.4	51.6	46.3	46.0	43.3	46.0
19/09	48.2	48.5	48.4	46.5	46.3	51.3	45.1	49.7	41.0	48.1
19/10	48.5	48.9	46.3	47.9	49.4	50.1	44.1	45.5	50.4	45.3
19/11	48.1	46.8	48.0	46.8	47.2	51.7	43.0	46.7	47.9	48.3
19/12	47.8	47.6	44.8	45.2	49.2	52.2	43.3	51.7	47.3	48.8
20/01	50.9	52.0	54.3	46.6	48.8	52.9	45.7	53.3	53.3	51.3
20/02	50.1	49.8	50.3	46.9	46.5	57.3	50.3	45.9	51.2	42.6
20/03	49.1	42.2	47.7	43.8	46.9	65.0	45.9	37.4	46.6	42.1

(出所) I S M : the Institute for Supply Management



(出所) I S Mデータより作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

